地区拡大地図

NO.4 地区名：王無・浮津・鞭・口湊川・奥湊川・小川・田村・加持本村・誠心園

凡例（地区拡大地図）

- 土石流危険渓流・区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 津波浸水想定区域
- 避難場所
- 災害時要援護者施設
- 役場・支所
- 駐在所
- 消防署・消防屯所
- 医療施設
- 災害用ヘリポート
- 安政津波の碑
- 港湾・漁港
- 公　園
- ため池
- 主要道路

津波に関するサイン（目印）

海抜表示板
その場所の地盤の高さを表示しています。

津波危険区域
津波浸水の被害の恐れがある区域を意味します。

津波避難場所
高知県統一のマークです。

津波避難場所
国（消防庁）統一のマークです。
1 避難高台
2 避難ビル（避難可能な建物）

地震が起きたら

グラッ！ときたら

地震発生　命を守る
- 落ち着いて、自分の身を守る
- 素早く火の始末
- ドアや窓を開けて逃げ道を確保

1～3分　家族を守る
- 家族の安全を確認
- 火元を確認・初期消火
- 必需品を手元に用意
- 余震に注意

津波、がけ崩れの危険が予想される地域は、とにかく！すぐ避難！

5～10分　地域を守る
- 隣近所の安全を確認
- ラジオなどで情報を確認
- 電気のブレーカーを切る
- 家屋倒壊などのおそれがあれば避難

じしんまん

10分～数時間　避難生活では
- 協力して消火・救出活動
- 災害情報、被害情報の収集
- 壊れた家には入らない
- 避難場所では集団生活のルールを守る

津波の場合、収まるまで少なくとも6時間かかるので津波警報が解除されるまで、家に戻らない！

大雨の時は土砂災害に注意

雨に注意しよう

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

逃げ方を覚えましょう

土石流は速度が速いため、流れを背にしたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるようにしましょう。

非常持出品

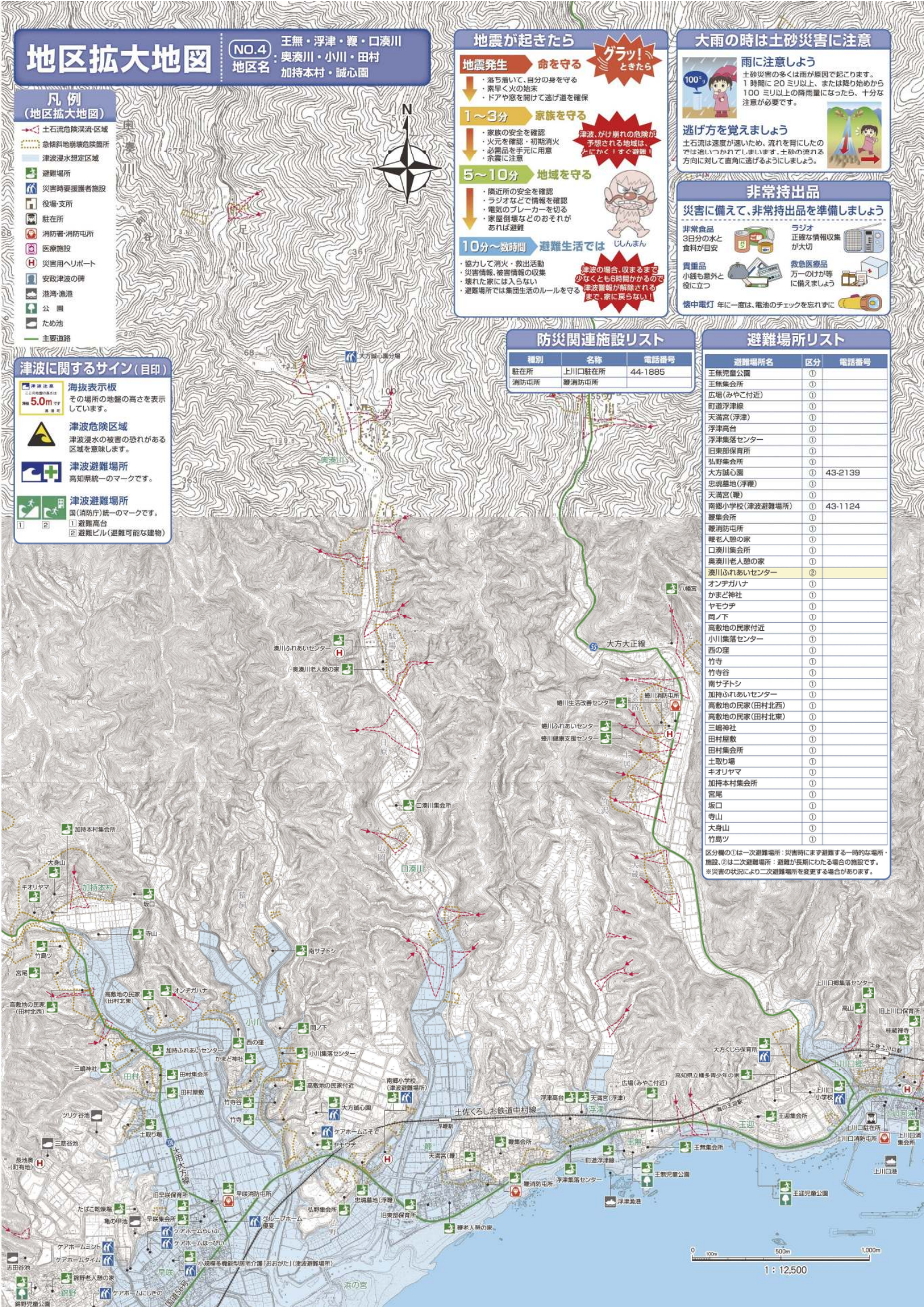
災害に備えて、非常持出品を準備しましょう

- **非常食品**　3日分の水と食料が目安
- **ラジオ**　正確な情報収集が大切
- **貴重品**　小銭も意外と役に立つ
- **救急医療品**　万一のけが等に備えましょう
- **懐中電灯**　年に一度は、電池のチェックを忘れずに

防災関連施設リスト

種別	名称	電話番号
駐在所	上川口駐在所	44-1885
消防屯所	鞭消防屯所	

避難場所リスト

避難場所名	区分	電話番号
王無児童公園	①	
王無集会所	①	
広場（みやこ付近）	①	
町道浮津線	①	
天満宮（浮津）	①	
浮津高台	①	
浮津集落センター	①	
旧東部保育所	①	
弘野集会所	①	
大方誠心園	①	43-2139
忠魂墓地（浮鞭）	①	
天満宮（鞭）	①	
南郷小学校（津波避難場所）	①	43-1124
鞭集会所	①	
鞭消防屯所	①	
鞭老人憩の家	①	
口湊川集会所	①	
奥湊川老人憩の家	①	
湊川ふれあいセンター	②	
オンチガハナ	①	
かまど神社	①	
ヤモウヂ	①	
岡ノ下	①	
高敷地の民家付近	①	
小川集落センター	①	
西の窪	①	
竹寺	①	
竹寺谷	①	
南サ子トシ	①	
加持ふれあいセンター	①	
高敷地の民家（田村北西）	①	
高敷地の民家（田村北東）	①	
三嶋神社	①	
田村屋敷	①	
田村集会所	①	
土取り場	①	
キオリヤマ	①	
加持本村集会所	①	
宮尾	①	
坂口	①	
寺山	①	
大身山	①	
竹島ツ	①	

区分欄の①は一次避難場所：災害時にまず避難する一時的な場所・施設、②は二次避難場所：避難が長期にわたる場合の施設です。
※災害の状況により二次避難場所を変更する場合があります。